

一般演題6 8:30~9:10

「CVポート①」

座長 笹川 良子 (愛知県がんセンター 看護部)

曾根 美雪 (国立がん研究センター中央病院)

6-01 当院におけるCVポート抜去に至った合併症の頻度と内容の調査
～今後のCVポート研修会テーマの模索～

堀内 理絵 (奈良県立医科大学附属病院 中央放射線部 IVRセンター)

6-02 安全に抗がん剤治療を受けられるための取り組み

—CVリザーバー管理の実際—

小野 文恵 (高知県・高知市病院企業団立高知医療センター 外来)

6-03 当科における上腕経由CVポート挿入に関する再検討

～ポートトラブルを減らすために～

高木 聡 (長岡赤十字病院 放射線科)

6-04 CVポート管理マニュアル改訂の経験

山下 政矩 (京都府立医科大学 放射線医学教室)

特別企画2 9:10~10:40

「CVポート」

座長 浅井 望美 (国立がん研究センター中央病院 看護部)

田中 利洋 (奈良県立医科大学 放射線・核医学科、IVRセンター)

演者 **「CVポートの留置～継承したい技術を中心に～」**

宮崎 将也 (群馬大学大学院医学系研究科 応用画像医学講座)

「各デバイスの特徴」

西尾福 英之 (奈良県立医科大学 放射線・核医学科、IVRセンター)

「CVポートの管理方法と合併症およびその対策」

佐藤 洋造 (愛知県がんセンター 放射線診断・IVR部)

「CVポートの投与管理—院内マニュアル作成と看護師の教育システムの構築—」

吉岡 とも子 (京都府立医科大学附属病院 看護部)

「CVポートを使用して治療する患者のセルフマネジメント教育」

根上 リサ (静岡県立静岡がんセンター 看護部)

特別講演2 10:45～11:35 《共催：キヤノンメディカルシステムズ株式会社》

座長 稲葉 吉隆（愛知県がんセンター 放射線診断・IVR部）

演者 「進化論と医療」

荒井 保明（国立研究開発法人 国立がん研究センター中央病院 放射線診断科）

議事総会 11:40～11:55

ランチョンセミナー2 12:10～13:10

《共催：東レ株式会社／東レ・メディカル株式会社》

「CV ポート留置の更なる安全性・確実性を求めて

～ Minimally invasive & Sheathless（MS）の安全性と有用性～」

座長 花輪 真（市立旭川病院 放射線科）

演者 「内頸静脈留置におけるP-Uセルサイトポートの長期使用実績とMSの安全性と有用性」

生口 俊浩（岡山大学病院 放射線部）

「上腕静脈留置におけるP-Uセルサイトポートの長期使用実績とMSの安全性と有用性」

西尾福 英之（奈良県立医科大学 放射線・核医学科、IVRセンター）

一般演題7 13:20～13:50

「CV ポート②」

座長 阪口 浩（南奈良総合医療センター 消化器病センター）

7-01 CVポート抜去部に感染性肉芽腫を形成し、治療に難渋している1例

濱野 亮（岩手医科大学附属病院 放射線医学講座）

7-02 感染でCVポートを抜去した症例の検討

村田 慎一（愛知県がんセンター 放射線診断・IVR部）

7-03 高圧注入可能CVポートを用いた造影CT時の最高注入圧に関する検討

関 優子（群馬大学医学部附属病院 放射線部）

一般演題8 13:50～14:30

「動注塞栓など」

座長 宮崎 将也（群馬大学大学院医学系研究科 応用画像医学講座）

- 8-01 大腿動脈アプローチ型System-iを介したIVR手技中にマイクロコイルによる血管塞栓の必要性が生じた場合
有松 秀敏（有松内科胃腸科医院）
- 8-02 肝動注リザーバーカテーテル刺入部の左鎖骨下動脈仮性瘤に対し塞栓術を施行した一例
小寺 卓（国立がん研究センター中央病院 放射線診断科）
- 8-03 リザーバーポート創感染による右大腿動脈仮性瘤の対応に難渋した1例とリザーバー抜去症例の振り返り
小島 範大（済生会熊本病院 消化器内科）
- 8-04 NBCA-lipiodol 混合液による血流停止時間の検討
林 奈津子
（京都府立医科大学 放射線医学教室／ JR 大阪鉄道病院 放射線科）

一般演題9 14:30～14:50

「肝動注その他②」

座長 生口 俊浩（岡山大学病院 放射線部）

- 9-01 難治性肝膿瘍に対する抗菌薬動注療法
石破 博（京都府立医科大学附属北部医療センター 消化器内科）
- 9-02 全身化学療法抵抗性となった乳癌肝転移に対するFEMレジメンを用いた肝動注化学療法の治療成績の検討
古田 光寛
（静岡がんセンター IVR科／静岡がんセンター 消化器内科
／京都府立医科大学 消化器内科）

一般演題10 14:50～15:20

「動注肝外」

座長 新槇 剛（静岡県立静岡がんセンター IVR科）

- 10-01 乳がん動注（RESAIC）における先端閉鎖側孔型カテーテル留置
荒井 保明（国立がん研究センター中央病院 放射線診断科）
- 10-02 動注化学療法が奏効した下腹壁血管肉腫の一例
井上 祐（福知山市民病院 腫瘍内科）
- 10-03 局所進行上顎洞癌に対する外頸動脈リザーバーを用いた術前放射線化学療法
松枝 清（がん研究会有明病院 画像診断部）

■ 会長企画 15:30～16:15

座長 森口 理久（京都府立医科大学大学院医学研究科 消化器内科学教室）

演者 「医療におけるMBA的戦略論の活用～リザーバー療法の展望を踏まえて～」

角田 圭雄（愛知医科大学 内科学講座 肝胆膵内科学）

■ 閉会式・表彰式 16:15～16:25

表彰式 稲葉 吉隆（愛知県がんセンター 放射線診断・IVR部）

次回当番世話人挨拶 田中 利洋（奈良県立医学大学 放射線・核医学科、IVRセンター）

当番世話人挨拶 森口 理久（京都府立医科大学大学院医学研究科 消化器内科学教室）

六 プログラム(2日目) 10月5日(土) 京都市勧業館みやこめッセ 地下1階 第2・3会議室

■ CVポート講習会 13:30～15:30

13:30～14:50

講師 「鎖骨下CVポートについて」

稲葉 吉隆（愛知県がんセンター 放射線診断・IVR部）

「鎖骨下CVポートの管理について」

福島 敬子（愛知県がんセンター 看護部）

「上腕CVポートの手技の実際と合併症について」

西尾福 英之（奈良県立医科大学 放射線・核医学科、IVRセンター）

「上腕CVポートの管理について」

上森 恵美（奈良県立医科大学附属病院）

14:50～15:20

企業展示見学

15:20～

修了証書授与式

協賛 スミスメディカル・ジャパン株式会社／住友ベークライト株式会社／テルモ株式会社／東レ株式会社／東レ・メディカル株式会社／ニプロ株式会社／日本コヴィディエン株式会社／株式会社メディコン（50音順）